

2024年6月28日
宮崎県綾町
いちご株式会社
株式会社テゲバジャーロ宮崎

『自然と共に生き 人と共に生きるまち 綾』へ

いちごグループが「魅力ある価値を創出する事業」に企業版ふるさと納税を実施
テゲバジャーロ宮崎（J3）と地域活性化へ向けたパートナーシップ協定を締結

宮崎県綾町（町長：松本俊二）は、宮崎県中西部に位置する人口約6,500人の町で、日本最大級の照葉樹林を有し、2012年にはユネスコエコパーク（生物圏保存地域）に登録されています。また、1988年に全国初の「自然生態系農業の推進に関する条例」を制定し「有機農業の町」として環境保全型農業を行っています。厳しい基準で栽培された安心・安全でおいしい野菜や果物による食、天然木などの豊富な自然素材を使った工芸品、森林セラピーなど、幸福感に満ちた魅力的なまちづくりを目指しています。

いちご株式会社（代表執行役社長：長谷川拓磨）は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。2019年からJリーグのトップパートナーとして地域の活性化に取り組んでおり、2023年12月に株式会社宮交シティを通じ「テゲバジャーロ宮崎」（J3）を運営する株式会社テゲバジャーロ宮崎（代表取締役会長：石原実）の経営権を取得。宮崎県内で「地方創生×スポーツビジネス」を実現する新事業を展開しています。いちごグループは、綾町が持つサステナブルなまちづくりとスポーツを結び付け、綾町のブランド力の向上、少子化へのチャレンジを支援する取り組みを進めていく所存です。

いちごグループは、このたび、綾町の「綾町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を支援し、人口の自然増や移住促進を支援するため、「魅力ある価値を創出する事業」に対して地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に関わる寄付を実施し、本日、綾町より感謝状を贈呈されました。

綾町とテゲバジャーロ宮崎は、本日、地域活性化へ向けたパートナーシップ協定（包括連携協定）を締結します。綾町の課題であるスポーツ振興、シティプロモーション等に対し、当クラブの強みであるサッカーを中心とした活動を連携させ、地域活力を創造してまいります。

連携により取り組む具体的な項目は以下のとおりです。

- ① スポーツプロモーション、スポーツ振興
- ② クラブの応援および広報
- ③ 町が有するスポーツ施設のクラブ・選手による利用
- ④ 町民とクラブ・選手の交流（町が実施するイベント等へのクラブまたは選手派遣を含む）
- ⑤ クラブの試合、イベントなどにおける観光、物産等のPR推進
- ⑥ シティプロモーションの推進およびシビックプライドの醸成
- ⑦ 医療・福祉・健康長寿の推進



中央左から松本町長、石原いちご(株)副社長兼 COO・(株)テゲバジャーロ宮崎会長、
宮本(株)テゲバジャーロ宮崎社長、田口いちごポタジェ(株)社長



いちごグループは、スポーツビジネス推進事業を通じ、地域の活性化を創出し、わが国のサステナブルインフラづくりに貢献してまいります。

■ 寄付の概要

寄付企業 いちご株式会社ほかグループ各社

寄付金額 1,000 万円

- 活用事業
- ・スポーツ関連事業
 - ・地域活性化を図るイベント
 - ・自然生態系農業（有機農業）の振興等

※ 本リリースに関するお問合せ先

綾町総合政策課 商工観光係 0985-77-3464 mail : kankou@town.aya.lg.jp

いちご 広報担当 03-4485-5515 mail : pr@ichigo.gr.jp

テゲバジャーロ宮崎 広報担当 0985-71-4000 mail : koho@tegeva.jp

以 上